

～CATV マーケットと新鋭コンテンツを結びつけるスマート TV 新アグリゲーションサービスいよいよスタート！～
**J.COTT「ケーブル OTT サービス」 サービススタートスケジュール、
サービス名称(ロゴ)ならびに、採用 IP-STB 決定に関するお知らせ**

株式会社 J.COTT（本社：東京都千代田区九段南、代表取締役：遠藤昌男、以下「J.COTT」）は、J.COTT が、全国のケーブルテレビ事業者様と連携展開を準備している「COTT（ケーブル・オーバー・ザ・トップ）」サービスのスタートスケジュールならびに、サービス名称（ロゴ）が、決定致しましたことを以下の通り発表いたします。また、本サービスにて使用致します IP-STB が決定しましたことを合わせてご案内申し上げます。

【1. COTT サービススタートスケジュール】

- ◆スマートフォン・タブレット向け OTT サービス **平成 26 年 3 月 1 日から開始**
※提供コンテンツ:スカパー！オンデマンド Jリーグオンデマンドとなります。随時拡大いたします。
- ◆COTT-BOX 向け OTT サービス **平成 26 年 4 月 1 日から開始**
※上記は、課金サービスの開始日であり、プレサービスは、3 月中より開始いたします。

【2. サービス名称】

COTT サービスは、そのサービス名称を「**cottio（コティオ）**」といたします。

cottio

【3. J.COTT「ケーブル OTT サービス“cottio”（コティオ）」サービス提供用 IP-STB】

この度、こちらの STB を採用することが決定いたしました。



ピクセラ社製 PRD-MP500S-JT1（HomeGateway-STB JCOTT サービス仕様）

※本機器詳細につきましては、別添資料をご参照ください。

「ケーブル OTT サービス“cottio”（コティオ）」は、今後、4K やスマートテレビ、リニア放送等の急速なテレビ放送の IP 化が想定される中、全国のケーブルテレビ事業者（CATV 局）様が、各局独自の地域型「スマート TV&OTT」サービスを展開し、地域のお客様に、ICT 時代のコンテンツ・情報・サービス等をご提供頂ける、これまでにない全く新しい CATV のサービススキームです。

本スキームは、オープンインターネット回線を活用し、ICT の仕組みとメリットを最大限に生かすことにより、お客様のテレビ受信機をスマート TV 化するものです。ユーザー側では、従来のデジタルテレビ受信機に、局様から提供される上記の専用 STB を設置するだけで、スマート TV の IP-VOD をはじめとする様々なコンテンツやアプリ、サービス等を簡単に利用頂けます。また、専用 STB 以外でも、ご利用者のスマートフォン・タブレットへのコンテンツ・サービスの提供も実施いたします。

各 CATV 局様においても、スマート TV サービスを簡単に素早く開始することできるほか、これらサービスの各種利用料の CATV 局課金が可能となります。また、オープンインターネットの活用によりこれまでの CATV の加入者様以外の方（未加入者）や、ケーブルそのものを引き込まれていない物件に住む方々へも、即サービス提供が可能となります。これにより局の ARPU の向上や収入基盤全般の拡大や CATV の産業スケールの拡大が期待できるものです。

「J.COTT」ならびに、「ケーブル OTT サービス“cottio”（コティオ）」は、CATV と IP・ICT の融合による新たなテレビサービスの創生と、CATV 局各社様の事業拡大と地域放送の強靱化、ならびに、CATV 産業の更なる発展への寄与を目指してまいります。

【本件に関する問い合わせ先】**株式会社 J.COTT**

東京都千代田区九段南一丁目 6 番 17 号 千代田会館 8F

TEL:03-6261-2718（担当:竹林） mail: info@jcott.jp ホームページ <http://www.jcott.jp/>

※なお、本サービスは、**ジャパンケーブルキャスト(株)**が営業窓口を務めさせていただきます。

<ジャパンケーブルキャスト営業部 TEL:03-6910-2903(直通)>

J.COTT 「ケーブル OTT サービス“cottio”(コティオ)」向け ホームゲートウェイ-STB PRD-MP500S-JT1



PRD-MP500S-JT1 外観イメージ*1

ケーブル OTT サービス “cottio” 向けホームゲートウェイ STB (型番 : PRD-MP500S-JT1) は、各種 VOD サービスから HEMS や防災系のサービスまで拡張可能な新しい形の IP-STB となります。

■主な特長

- ・様々な IP-VOD への対応が可能な柔軟設計**
 プラットフォームとして Android™を採用し、各種 DRM への対応、再生周りの独自設計により、様々な IP-VOD に柔軟に対応できる構成となっています。
- ・HDMI 入出力端子搭載**
 CATV-STB などの機器とテレビの間に接続することで、テレビ側の入力切替をすることなくご利用できます。PinP で既存機器の映像を表示することも可能です。
- ・スピーカー内蔵**
 接続しているテレビが起動していなくても、緊急警報などを端末自体からスピーカーで通知できるので、防災端末としてもご利用できます。
- ・IP を利用した各種サービス連携**
 拡張用の USB 端子を用いて Z-wave 通信モジュールを追加することにより、各種センサーのゲートウェイとして使える機能も予定しています。
 HEMS や防災、見守り系のサービスを取り込むことが可能です。

■主な仕様

製品型番	PRD-MP500S-JT1
外形寸法	約 119mm × 134mm × 47.5 mm (突起部を含む)
使用温度範囲	0°C~40°C
入出力端子	LAN ポート (10BASE-T/100BASE-TX)
	無線 LAN (IEEE802.11a/b/g/n 2.4GHz 帯/5.2GHz 帯)
	HDMI®入力 × 1
	HDMI®出力 × 1
	USB (拡張用) × 1
内蔵スピーカー	リモコン受光部
	IR 出力端子 (IR ブラスタ接続用) × 1
内蔵スピーカー	0.5W × 1

*1 最終デザインは細かな点での変更を行う場合があります。

以上

■本製品についての営業お問い合わせ先

株式会社ピクセラ 東京支社 (TEL : 03-5759-7811 / FAX : 03-5759-7819)